

緑誠蘭高等学校開校後の状況について

県民文化部私学振興課

概要

- 1 名称 緑誠蘭高等学校 通信制課程（広域） 校長 長坂雅和
- 2 教育区域 長野県、岐阜県、愛知県
- 3 位置 木曾郡南木曾町吾妻蘭3859番地39
- 4 設置者 学校法人 山本学園（愛知県） 理事長 山本直明
- 5 学則定員 1530人
- 6 開校年月日 令和2年4月1日

1 生徒数

（単位：人）

区分	R2.5.1	R3.5.1	R4.5.1	R4.9.30	定員※
本校					60
塩尻校					60
中津川校					60
知立校					1350
知立校（技能連携）					
計					1530

- ・県内生徒数については、少しずつ増えてはいるものの、全生徒数に占める割合は低い。
- ・今年度に入り、長野県内の高校から問い合わせが増えており、塩尻校へ中南信地区の複数の高校から生徒が転籍している。
- ・中津川校については、生徒が増えたることで窮屈さを感じる生徒もいるため、令和4年度から1階に加え2階も借り上げ、教室面積を増やす。

2 教職員数

(1) 教員の配置状況について

区分		R2	R3	R4	申請時
専任教員	常勤	10	10	12	13
	非常勤	3	2	7	0
兼任教員		10	63	63	10
職員		6	11	16	6
計		29	86	98	29

- ・知立校の面接については、知立校及び本校の教員がおこなっている。

- ・本校、塩尻校、中津川校の3校では、対面授業と遠隔授業システムによる授業を教員の巡回方式で行っている。遠隔授業システムによる授業では、オンライン専用教室（AR 教室）を設け、オンラインでつながることで、同じ教室で学んでいるように、講義を受け質問をしあったりしている。

3 生徒の状況等

- ・ライセンスコースで学ぶことを目標に入学・転学してくる生徒が増えている。まずは、普通科目の学習で力を身に付け、その後、ライセンスコースでプログラミングやCGを学んでいる。
- ・全商情報処理検定1級に合格したり、長野県高等学校ワープロ競技会で団体2位を受賞するなどして、学んだ成果を実感し今後へつなげようとする生徒が出てきた。

4 収支の見通しについて

- ・令和3年度に山本学園情報文化専門学校高等課程（愛知県知立市）に在籍し、向陽台高校（大阪）で学んでいた生徒の転学による生徒増（知立校技能連携の生徒）により授業料収入が増加した。
- ・令和5年度にはサポート校を新設（認可申請中）するなどして、本校他でも生徒数増を図り、一層の経営安定を目指す。

長野県への財務書類提出義務がない※ため、設置者から聞き取り。

※教育振興費補助金が文部科学省から交付され、かつ、愛知県所轄法人であるため。